

ひかた椿小学校 第9回学校再編準備委員会

全体会 次第

日時：令和8年3月2日（月）
午後7時05分～
場所：ひかた市民センター

1. 開 会

2. 議 題

- (1) 校歌について (資料1)
- (2) 跡地活用について (資料2)
- (3) P T A組織について (資料3)

3. その他

- (1) 統合改修工事の進捗状況報告
- (2) 閉校式の日程について (資料4)
- (3) 次回開催日時：専門部会の進捗状況により開催する

4. 閉 会

資料1：校歌資料

資料2：学校跡地活用に関する検討結果（案）

資料3：P T A組織について

資料4：閉校式の日程について

ひかた樫小学校 校歌の歌詞に入れたい単語・フレーズ募集結果

応募期間：令和7年2月1日（土）～令和7年2月28日（金）

応募資格：

・干潟地域の小中学校の児童生徒及びその保護者、保育所等の保護者

応募総数：90件

【応募内訳】

区分	合計	内訳	
		web応募	紙応募
古城小児童	14		14
中和小児童	59	4	55
萬歳小児童	8	2	6
干潟中生徒	2	2	
保護者	7	7	
合計	90	15	75

単語一覧（多い順）

No	単語	件数
1	八万石	31
2	樫の海	21
3	希望	20
4	樫	15
5	干潟	12
6	干潟八万石	12
7	ひかた樫小学校	7
8	なかよく	5
9	ひかり	5
10	ひかた	4
11	ゆうがく	4
12	夢	4
13	元気	3
14	思いやり	3
15	楠木	3
16	母校	3
17	あきらめない	2
18	かとりのかみ	2
19	わが母校	2
20	楽しく	2
21	輝く	2
22	輝け	2
23	古城	2
24	中和	2

フレーズ一覧（多い順）

No	フレーズ	件数
1	希望あふれる（て）	6
2	楽しく学ぶ	4
3	希望の光	2
4	学びの道は遠くとも	2
5	あたたかく	1
6	あふれるみんなのえがお	1
7	いじんの教え	1
8	えがおいっぱい	1
9	かがやくひかた樫小学校	1
10	かしこくなかよくげんきよく	1
11	かしこく元気よく	1
12	ここに結集	1
13	こころはひろく	1
14	こどもがそだつ	1
15	しあわせこそはわれらのほこり	1
16	たっぷり笑顔	1
17	ちかいもかたく	1
18	とどけこの気持ち	1
19	なかよくする	1
20	なかよくつよくわれらわすすむ	1
21	なかよく強く	1
22	なかよく元気よく手を助け合う	1
23	のびゆくわれら	1
24	ひかたたゆまぬいき	1

単語一覧（多い順）

No	単語	件数
25	椿の花	2
26	努力	2
27	平和に	2
28	萬歳	2
29	あかり	1
30	あたたかく	1
31	いまいずこ	1
32	うまれる	1
33	おかに	1
34	かがやく	1
35	かしこく	1
36	かたりつぐ	1
37	がんばれ	1
38	こきょう	1
39	さわやかに	1
40	しあわせ	1
41	たくましく	1
42	たのしい	1
43	ちかい	1
44	つよく	1
45	にこにこ	1
46	にじ	1
47	みち	1
48	やさしく	1
49	よい日本	1
50	よろこび	1
51	りそう	1
52	わが校	1
53	わくわく	1
54	われら	1
55	旭市	1
56	稲穂	1
57	歌声	1
58	学び	1
59	楽しい	1
60	感謝	1
61	強い心	1
62	語りつぐ	1
63	桜	1
64	自然	1
65	助け合い	1

フレーズ一覧（多い順）

No	フレーズ	件数
25	ひかた椿 我が母校	1
26	ひかりはきよく	1
27	みんなで一緒に歩いていこう	1
28	みんなで楽しく	1
29	みんな楽しく	1
30	よいまちを	1
31	よい日本を	1
32	よい日本を作る	1
33	われはまなぶ	1
34	われらのちかい	1
35	われらのほこり	1
36	われらの旭市	1
37	われらはよい子	1
38	暗くすごすなえがおですごせ	1
39	偉人のおしえ身に受けて	1
40	一生懸命頑張る子	1
41	歌はどこまでもとどく	1
42	花開く	1
43	学びを深めかしこく育つ	1
44	楽しい学校	1
45	干潟八万石を照らす太陽	1
46	希望の我ら	1
47	希望の大地	1
48	希望の朝日鍬木の	1
49	希望を胸に	1
50	協力し合って	1
51	健康大事 安全大事	1
52	元気なつばきの子どもたち	1
53	元気に運動する	1
54	後悔のない未来へ進む	1
55	高く高くどこまでも	1
56	子供の笑顔	1
57	自然あふれる	1
58	自然を大切にする	1
59	自分のにじをみがこうよ	1
60	自分もみんなも	1
61	笑顔があふれる	1
62	心は広く	1
63	新しい未来	1
64	清く正しく	1
65	祖先の思い受けつぐ	1

単語一覧（多い順）

No	単語	件数
66	笑顔	1
67	心	1
68	進む	1
69	成長	1
70	精一杯	1
71	大原幽学	1
72	中和古城萬歳	1
73	仲間	1
74	椿小学校	1
75	文化	1
76	豊かな自然	1
77	忘れない	1
78	味方	1
79	未来	1
80	明るい未来	1
81	明るく	1
82	明日	1
83	優しい	1
84	友	1
85	友だち	1
86	友情	1
87	令和	1
88	煌	1
	合計	236

フレーズ一覧（多い順）

No	フレーズ	件数
66	大空高く	1
67	大地の花を包む	1
68	仲よく強く	1
69	椿の学校は	1
70	八万石の広田	1
71	八万石の大耕地	1
72	豊かな心	1
73	未来に向けて	1
74	未来へつなぐ	1
75	未来を信じて	1
76	明るい笑い声	1
77	明るく進もう	1
78	友と育む	1
79	理想をたかく	1
80	立派な心を作る	1
81	立派な人に	1
82	立派な人になるかくご	1
83	力をあわせ	1
	合計	93

旭市立ひかた椿小学校 校歌

一、 ひかり輝く 旭の地

椿の海を 照らす陽は

ひかた椿の ぼくたちを

優しく強く 包んでる

未来に向かって 手をひろげ

つかめ命を 魂を

未来

二、 同じ教室 学び合う

かけがえのない日々 宝もの

ひかた椿の ぼくたちは

希望にあふれ 歩んでる

夢に向かって しなやかに

つかめ命を 魂を

夢

一步を踏み出す ぼくたちの心

八万石の稲穂にのせて

未来に向かって 手をひろげ

つかめ命を 魂を

郷土

中和小・萬歳小・古城小学校が令和9年4月に統合し、「旭市立ひかた椿小学校」として生まれ変わる。校歌の歌詞を作成するにあたり大切にしたのは、

- ①子供たちの思い、
- ②保護者や教職員の願い、
- ③ふるさとの風景 の3点。

①子供たちの思い

子供たちに「校歌」に入れたい歌詞や言葉を募集した際に、上位だった言葉

「八万石」、「椿の海」、「希望」、「椿」、「干潟」、「ひかり」、「夢」

これらの言葉を散りばめながら、なるべく平易で優しい、子供の気持ちに添った、自然と口ずさめるような言葉を選んだ。

②保護者や教職員の願い

中和・萬歳・古城の子供たちは、総じて穏やかな気質であり、明るく素直、大人の言うことには丁寧に
対応し、真面目である。

しかし協調性が強いあまり、自主性・主体性は弱く、伝える力、発信する力、生きていく力等には課題
が残る。

そのため「強く生きてほしい」、「自分の手で人生をつかみ取ってほしい」、「自分自身の魂と向き合え
る、そんな生き方をしてほしい」 そんな想いから、一番の終わり、二番の終わり、そして最後の2行に、
強い想い、願いを記した。

③ふるさとの風景

本学区は、旭市の北側に位置し、北になだらかな丘陵地帯を、南側は干潟八万石と称される肥沃な
水田が広がる地域である。

歌詞の一番と二番にイメージされる風景は、広大な水田地帯に朝日が輝き、子供たちが登下校する
姿。小さな体で、精一杯毎日を生き、成長していく姿。そして、しなやかに人生を切り拓いていくひかた
椿小の子供たちと、ふるさとの風景を織り交ぜた。

さらに子供たちが、その風景を思い描きながら歌うことができるようにとも考えた。

また「旭市の教育に関する大綱」そして「学校教育指導の指針」それぞれの理念である「郷土・夢・未
来」も盛り込み、旭市再編計画の第一号である「ひかた椿小学校」の歌詞とした。

ひかた椿小学校 学校再編準備委員会

学校跡地活用に関する検討結果

中和小学校及び萬歳小学校の跡地活用について、ひかた椿小学校学校再編準備委員会において検討した結果、下記のとおりとなった。

検討の経緯

中和小学校及び萬歳小学校は、地域との関わりも深く、住民の学び、スポーツ活動等の場として、地元の核となってきた施設であり、住民にとっては地域コミュニティを支える中心的な場所でもある。学校がこのような役割や機能を担ってきたという経緯を踏まえ、閉校後の跡地について、どのような活用が望ましいのか検討してきた。

跡地の活用案

- ①子供たちが集まれる場（公園や児童館）
- ②農業を活かした施設（芋ほり等の農業体験、地元農産物の販売や飲食店）
- ③スポーツ施設（フットサル、テニスコート、プール、ジム、**レンタルスタジオ**）
- ④**東総運動場と連携した宿泊施設**

【活用案の理由】

- ①干潟地域には子供たちが集まれるような場所がないため、公園や児童館などの子供たちが遊べる施設があれば子育て環境の充実に繋がり、若者の地域外への流出を防ぐことが期待できる。**ただし、中和小も萬歳小も坂上で人目につかない場所なので、児童のみの利用とならないような配慮が必要。**
- ②農業が盛んな地域なので、農業を活かした施設や農業体験ができる場にすれば、他地域からの来訪者を増やすことが期待できる。
- ③どのように活用をしても当初は多くの人が集まるが、徐々に減少していくことが想定される中で、スポーツ施設であれば一定の需要があるため、安定した利用が期待できる。
- ④**東総運動場が近くにあるという強みを生かし、校舎を合宿所や宿泊施設にすれば、東総運動場を利用する市外の利用客が期待できる。**

跡地活用に向けての意見等

- ・跡地活用が決定するまでの期間、市民への貸出を検討するとともに、施設の適切な維持管理を行ってほしい。
- ・今後、他地域でも学校再編が進んでいく中で、中和小・萬歳小の跡地活用を後回しにしないでほしい。
- ・萬歳小の体育館は地域の避難所やコミュニティ施設として残してほしい。
- ・萬歳自然公園と一体的な活用で考えたほうが面白いアイデアが出る。
- ・費用や維持費があまり掛からないようにしてほしい。
- ・学校の名残りをとどめるためにも、なるべく校舎の形を生かした利用をしてほしい。
- ・土砂災害警戒区域を十分考慮した上で検討してほしい。
- ・今後の跡地活用の具体的な検討においても、地域住民等の声を聞きながら進めてほしい。

令和8年3月2日
旭市教育委員会

ひかた椿小 PTA 役員構成について（案）

1 経緯

- ① 9月：学校再編準備委員会・PTA通学部会にて協議
- ② 10月：各学校PTA本部からのヒアリング
- ③ 11月：学校再編準備委員会・PTA通学部会にて協議
- ④ 1月：PTAの在り方については協議内容を吟味し、学校運営部会で協議していくことを了解
- ⑤ 2月：萬歳小・中和小・古城小3校のR7年度本部役員と協議

2 PTA役員人数構成（役職）

- ① 会長 1名
- ② 副会長 2名
- ③ 会計 3名
- ④ 地区役員 35名以内（古城15名 中和13名 萬歳7名）
- ⑤ 学級役員 14名
- ⑥ 幹事 1名（学校長を想定）
- ⑦ 庶務会計 1名（教頭を想定）
- ⑧ 会計監査 3名

（前年度の会計が担当、初年度は各校より1名選出する）

※選出方法については、現在検討中。

※令和8年4月の各小学校PTA総会において、役員構成案を提案する予定。

閉校式の日程について

1 主催 市・教育委員会

2 日時

・古城小学校:令和 9 年 3 月 19 日(金) 午後 1 時 30 分から

・中和小学校:令和 9 年 3 月 20 日(土) 午前 9 時から

・萬歳小学校:令和 9 年 3 月 20 日(土) 午前 10 時 30 分から

3 場所 各小学校 体育館

4 次第(案)

3 March 2027 (令和9年)						
日	月	火	水	木	金	土
28	1	2	3	4	5	6
7	8	9	10	11	12	13
14	15	16	17	18	19	20
21	22	23	24	25	26	27
28	29	30	31	1	2	3
4	5	6	7	8	9	10

時間	次第	内容
0:00	開式の辞	
	国歌斉唱	
0:05	市長式辞	米本市長
	教育長挨拶	向後教育長
	来賓紹介	
0:20	お別れの言葉	児童代表
	校旗返納	校長・児童代表から市長へ
	校歌斉唱	
0:30	閉式の辞	

5 出席者(案)

市長、副市長、教育長、教育委員、市議会関係(議長、文教福祉常任委員長、地元市議)、
 学校運営協議会、関係区長、民生委員、地区社協、学校医、PTA 役員、歴代校長、関係保育園長、
 駐在所長、準備委員会、全校児童、教職員、教育総務課職員、その他関係者 約 150~200名

※出席者については、今後学校側と調整